

令和4年10月定例

伊達市教育委員会 会議録

令和4年10月12日開催

令和4年10月定例伊達市教育委員会会議録

1 開催日時 令和4年10月12日（水）13時30分～15時41分

2 開催場所 伊達市役所 東棟3階 庁議室

3 出席者 教育長 菅野 善昌
1番 菅野 千恵子 委員（教育長職務代理者）
2番 関根 勝富 委員
3番 貝羽 貴子 委員
4番 穴戸 弘治 委員

4 欠席委員 なし

5 説明のため出席した者
教育部長 原 好則
教育総務課長
（兼学校給食センター所長） 大河原 克仁
教育総務課主幹（施設担当） 佐藤 真
生涯学習課長（兼ふるさと会館長） 菅野 公宏
学校教育課長 邊見 年成
こども部長 鹿股 敏文
こども未来課長 菅野 博文
ネウボラ推進課長 畠 香苗

6 本委員会書記
教育総務課総務企画係長 菅野 早苗
教育総務課総務企画係主事 大橋 勝

7 日程1 開会

○菅野教育長 令和4年10月定例伊達市教育委員会会議を開会します。本日は全員出席していますので会議が成立しています。また開会時刻は13時30分です。

8 日程2 会期の決定

○菅野教育長 会期決定についてお諮りします。会期は本日12日にしたいと思います。異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○菅野教育長 異議なしと認め、会期は本日12日と決定します。

9 日程3 議事録署名委員の指名

○菅野教育長 議事録署名委員の指名に移ります。本日の議事録の署名は1番菅野委員と2番関根委員にお願いします。また、9月定例会の議事録は3番貝羽委員と4番穴戸委員に署名いただいておりますことをご報告いたします。

10 日程4 会議の進め方

○菅野教育長 本日の会議の進め方について、教育総務課長から説明願います。

○大河原教育総務課長

1 議 事

議案第27号 伊達市教育委員会事務事業点検評価報告書について

2 協 議

3 報 告

(1) 教育長から

(2) 各教育委員から

(3) 議会報告

(4) その他

11 日程5 傍聴の許可

○菅野教育長 傍聴希望の方はいますか。

○菅野総務企画係長 いません。

12 日程6 議事

○菅野教育長 「議案第27号 伊達市教育委員会事務事業点検評価報告書について」教育総務課長から説明をお願いします。

○大河原教育総務課長 資料により説明

○菅野教育長 ただいま説明あった議案第27号について、委員の質疑をお願いします。

○貝羽委員 屋内こども遊び場に関してですが、本市以外の利用者に利用料金を負担してもらい、遊具等の修繕費用に充てることは考えていますか。

○菅野こども未来課長 国からの補助がいつまで続くか明確ではない状況ですが、今

後どのように取り組んでいくことが良いのか調査研究していきたいと思います。

○貝羽委員 特にファミリーパークだては、市外の利用者が多く、新型コロナウイルス感染も懸念されるため、近隣子ども達が遊びに行くことを控えているという話も聞きます。できるだけこのようなことが発生しないように本市の子ども達のための施設として活用していくことを考えてもらいたいです。

○菅野教育長 その他ありましたらお願いします。

○穴戸委員 文化財の保護と保存というところですが、例として、県立博物館には大きな収蔵庫があります。そこは年間を通して、温度と湿度を一定に保っています。廃校となった小学校を県立博物館のようにすることは難しいと思いますが、文化財を将来に繋いでいくことが現在の我々の義務だと思います。適切な保存をしてほしいと思います。

○菅野生涯学習課長 現在、梁川庁舎4階の一部と旧山舟生小学校校舎を活用した文化財収蔵公開施設の実施設設計を行っています。適切な管理という点についても留意しながら活用方法も含め、計画を策定していきます。令和7年度完成を予定しています。

○穴戸委員 市内各案内板のサインが統一されていません。統一して見やすくしてほしいと思います。

○菅野生涯学習課長 市内周遊を促進するため、サインを統一する再編計画を総合政策課で進めています。市外の方に来てもらうために非常に大切な部分です。各関係部署で横断的に議論を進めていきます。

○穴戸委員 案内板には指定名称を明記してほしいと思います。

○菅野生涯学習課長 案内板、解説板も合わせて見直しする予定であり、その中で検討します。

○菅野教育長 その他ありましたらお願いします。

○関根委員 ICT活用による学習活動の件ですが、例えばインターネットの説明など基本的なことや社会に出てから役立つようなWord、Excel等の使い方を理解している子どもは少ないと思います。基本的な部分を学べる時間があっても良いのではないかと思います。

○邊見学校教育課長 授業ではタブレットを使用していますが、基礎的なインターネット社会やＩＣＴの仕組みを十分には理解してない部分があると思います。基礎的な説明も行いながら、ＩＣＴ教育を進めていきたいと思っています。

○菅野教育長 捕捉しますがコンピューターの操作等は、中学校の技術、家庭科の技術分野に情報基礎という内容があります。コンピューターのなり立ち、入力、出力、記憶機能など、基礎的なことを学びながら、コンピューターのメリット・デメリット、操作上注意しなければならないこと、情報の光と陰、プログラミングなどを全員必修で学習することになっています。

その他ありましたらお願いします。

○貝羽委員 ネウボラ携帯相談について、どのようなものなのか教えてください。

○畠ネウボラ推進課長 保健師や助産師が全員携帯電話を持っています。保健師に限っては、妊娠届の時に担当を決定し面談を行います。電話番号を交換して直接電話をいただく形になっています。利用できる時間は勤務時間内で、土日、夜間は使用しないことになっています。子育て家庭にとっては、直接担当保健師と話せるため、利用しやすい事業だと思います。

○菅野教育長 その他ありましたらお願いします。

○菅野委員 屋内こども遊び場を無料で開放している自治体は珍しいと思います。利用料を払って遊ぶということになれば、利用の仕方にも違いが出てくると感じます。

○菅野こども未来課長 屋内こども遊び場の運営は、国の被災者総合支援補助金で3分の2の補助となっています。今後、受益者負担も検討しながら進めていきたいと思っています。

○菅野教育長 その他ありましたらお願いします。

○菅野委員 文化財の保護、芸術文化の振興ということですが、地域の方々が利用できるような、或いは興味が持てるような祭り、施設が大切ではないかと思っています。

○菅野生涯学習課長 ハード面の整備を進めるだけではなく、ソフト面も充実させていきます。街中を周遊してもらう時には、地元ＮＰＯ、町内会等に相談しながら検討していくべきだと考えています。また、お祭り等の伝統文化の継承は、どこの地域においても高齢化が進んでおり、担い手不足が課題として上がっています。すぐに解決できるものではありませんが、引き続き若い世代の方を巻き込むような支援等を検討

していきたいと思います。また、協働まちづくり課でも自治組織等の支援を行っており、庁内で連携を取りながら、行政としてできるところを検討したいと思います。

○菅野教育長 その他ありましたらお願いします。

○貝羽委員 本市の子ども食堂の運営状況を教えてください。

○畠ネウボラ推進課長 新型コロナウイルス感染症の影響により、一時中止している食堂が多数でしたが、今年度に入り、徐々に再開してきています。対面で行う所、お弁当の形でテイクアウトの所など様々です。今年度は、月1回、2ヶ月に1回など定期的に活動しています。また、新たに子ども食堂を始めたいという声があり、今年度も数ヶ所動き始めました。子ども食堂を始めるにあたって交流会等があるといいという話もあります。今後、運営が軌道に乗るようにネウボラ推進課でも支援していきたいと考えています。

○貝羽委員 子どもだけではなく、高齢者や子育て中の母親も困っているのではないかと感じます。食事の提供により家事の軽減ができ、さらに子どもの援助をするだけでなく、様々な大人も利用できる場になれば親しまれると思います。

○畠ネウボラ推進課長 子ども食堂は貧困の子どものイメージがついていますが、本市の考えは、貧困対策もあるが全ての子どもの居場所であって欲しいと考えています。各団体と話をすると、貧困だけではなく地域の食堂として根差したいという団体が多いです。子ども達だけで集まる所もあれば、高齢者も来てもらっている所もあります。今後新たに子ども食堂を始めたいという相談を受けた時には、対象を狭めず緩く広く対象にすると良いのではとアドバイスしていきたいと思っています。

○菅野教育長 その他ありましたらお願いします。

○関根委員 「学習支援事業」を実施すると記載がありますが、具体的にどのようなことを行う予定ですか。

○畠ネウボラ推進課長 就学援助を受けている中学生を対象に、今年度は月に2回、7月から2月まで行います。業者に委託し学習支援を行ってもらいます。場所は梁川、保原に1ヶ所ずつあります。今年度から市内全域の中学生が集まれるようにしました。保護者の送迎により、地域を越えて参加してもらっています。また、1ヶ所子ども食堂と学習支援を一緒に行おうとしています。

○関根委員 不登校の生徒は、教員から学習支援を紹介されて行くこともできるとい

うことですか。

○畠ネウボラ推進課長 本市では貧困対策として行っています。就学援助を受けている生徒に学校から声をかけてもらっています。中には就学援助で、なおかつ不登校の生徒もいます。

○菅野教育長 その他ありましたらお願いします。

○菅野委員 屋内こども遊び場の遊具の点検は行われていますか。

○菅野こども未来課長 小型遊具は毎週、毎月点検を実施しています。大型遊具は、2年に1回点検を実施しています。

○菅野委員 屋内こども遊び場ではないですが、保原小学校のブランコの周りを囲むパイプが抜けていました。教員に応急処置をしてもらいましたが、早急に修繕してほしいと思います。

○佐藤教育総務課主幹 遊具の状況は、学校の定期点検と報告によって把握しており、計画的に修繕を行っています。安全に使用できるように維持管理していきたいと思います。

○菅野教育長 その他ありましたらお願いします。

○穴戸委員 子ども食堂は異世代交流という認識もあり、ある市では宿題を見てあげたり、家族で利用したりしていました。その際、大人は300円を徴収していましたが、本市の子ども食堂は、それぞれ料金に違いはありますか。

○畠ネウボラ推進課長 それぞれの団体で運営が異なり、料金も違います。ある団体からは、通常は子どもからお金をいただくが、本市で関わる貧困家庭には食事券を配付して無料で提供するという提案があります。運営している団体と本市が話し合い、子ども達や家族が来やすい体制を取りたいと考えています。

○菅野教育長 他になれば質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○菅野教育長 異議なしと認め「議案第27号 伊達市教育委員会事務事業点検評価報

告書について」は原案のとおり可決されました。

13 日程7 協議

○菅野教育長 協議に移ります。本日は協議内容をいただいております。

委員の皆様から協議について提案はありますか。

なければ、報告に移ります

14 日程8 報告

次に報告に移ります。最初に教育長資料に基づき報告します。

令和4年度 10月定例教育委員会会議 教育長報告資料

1 新型コロナウイルス感染症への対応【こども未来課、学校教育課】

(1) 保育園・幼稚園・認定こども園、屋内遊び場、放課後児童クラブ等における現状と対応

○菅野こども未来課長 前回会議から10月12日までの感染者数は、公立園5人、私立園38人です。園全体の閉鎖や学級閉鎖は、公立園は1園、私立園は4園です。梁川中央保育園が10月8日から12日まで、3歳児クラスで学級閉鎖となっています。放課後児童クラブの陽性者は、16人です。屋内遊び場に関連する陽性者はいませんでした。今月は公立園7園で運動会を行いました。ほとんどの園では、保護者は2人までの参加にするなど、今年度も制限をしての開催となりました。なお、園庭を広く使える園は、今年は制限を緩和して、保護者参加を4人までにした園もあります。

(2) 小中学校における現状と対応

○邊見学校教育課長 前回会議から12日までの感染者数は小学生50人、中学生16人です。学級閉鎖等は、保原、掛田小学校でありました。県全体では感染者が減少していますが、市内小中学校では、感染者が減少しない状況が続いています。8月18日付で各学校からタブレットの持ち帰りを子ども達に連絡してもらい、学級閉鎖等に対応できるようにしています。また、濃厚接触者で体調は良いが自宅待機をしなければいけない子がいます。そのような児童生徒には、オンラインで授業配信をしています。各学校で授業配信が進んできています。

2 認定こども園整備事業の進捗状況について【こども未来課】

○(仮称)保原認定こども園

○(仮称)伊達東認定こども園

○(仮称)高子北認定こども園

○菅野こども未来課長 (仮称)保原認定こども園は、県立だて支援学校の西隣に整備する予定です。定員234人、令和6年4月に開園予定です。造成工事は完了しており、

建築工事は、国の補助金交付決定後に運営法人において入札契約を行い、11月初旬には着手を予定しています。今年度末までに全体工事の50%を完了する予定です。

（仮称）伊達東認定こども園は、伊達東グラウンド東隣に整備を予定しています。定員126人、令和6年4月に開園予定です。現在、運営法人で建築実施設計を行っています。今年12月に設計が完了し、補助金交付決定を受けて、2月に入札契約後、建築工事に着手予定です。今年度末までに、全体工事の10%程度を完了する見込みです。

（仮称）高子北認定こども園は、高子駅の北側に整備予定です。定員126人、令和7年4月に開園予定です。9月28日開催のプロポーザル審査委員会において、設置運営事業者が学校法人福島文化学園に決定しました。運営法人において、建築基本設計に着手し、今年度末までに完了する予定です。

3 かみほばら放課後児童クラブ館の構想について【こども未来課】

○菅野こども未来課長 かみほばら放課後児童クラブ館につきまして整備状況を報告いたします。定員120人、令和6年4月開所を目標に進めています。設計業者がコンペティションにより、株式会社中山建築設計事務所に決定しました。今後、本市と設計事務所で協議し、計画を決定する予定です。

4 伊達市立小中学校の適正規模・適正配置事業について

（1）小中一貫校構想【教育総務課】

○大河原教育総務課長 資料により説明

（2）霊山の新しい教育【学校教育課】

○邊見学校教育課長 資料・画像により説明

5 各種大会・コンクール等への参加（体位・体力の向上、たくましい心の育成、豊かな人間性・社会性の育成、地域との交流）

（1）県下下水道ポスターコンクール

① 小学校低学年の部

○ 県下水道公社理事長賞（最高賞）：佐藤 凜花（保原小6年）

※2年連続最高賞

○ 入選：斎藤 柚風（保原小2年）

② 小学校高学年の部

○ 阿武隈川上流県北流域下水道連絡協議会長賞：関根 湊笑

（月舘学園小4年）

○ 入選：関根 愛瑠（月舘学園小4年）

（2）県愛鳥週間ポスターコンクール

○ 中学校の部 知事賞（全国コンクール出品）：佐藤 結萌（梁川中3年）

（3）J A共済県小・中学生第51回交通安全ポスターコンクール

- 審査員特別賞：渡部愛咲妃（上保原小3年）
- （4）第65回県中学校体育大会駅伝競走大会
- 第7位：桃陵中学校

6 その他

- （1）9月教育長の部屋「梁川バイパス開通式～橋名板の揮毫者は梁川中学校生～」
- （2）学校だより、新聞報道等から
- （3）その他

○菅野教育長 何かご意見ご質問があればお願いします。

○菅野委員 小中一貫校の設立に向けて、交流を中心に動き始めていることを知りました。現在、小国小学校の統合は困難ですが、今後、小国地域の方々が考えていくのではないかと思います。

○菅野教育長 他になければ次に（3）議会報告に移ります。まず教育部長から説明をお願いします。

○原教育部長 資料により説明

○菅野教育長 次にこども部長お願いします。

○鹿股こども部長 資料により説明

○菅野教育長 何かご意見ご質問があればお願いします。
なければ次に（4）その他に移ります。発言のある方はお願いします。

○原教育部長 前回の定例教育委員会会議において、関根委員から猿が通学路にも出没するという報告をいただき、産業部に確認したところ、月舘地域は御代田広瀬川沿いの畑の被害、布川の畑にも出没したという情報がありました。学校からは、月舘の広瀬川沿いに猿の集団が目撃されたと報告がありました。また、前回こども部から認定こども園裏に出没したと報告がありました。産業部では、農作物の被害防止としてゴムボール銃での追払いと籠で捕獲を行っています。また、他の地区でも猿が目撃されている情報があります。今後も学校、産業部と情報共有しながら、通学時の安全確保に努めていきます。

○菅野教育長 その他になければ、教育委員会行事報告・予定表について、教育総務課長お願いします。

○大河原教育総務課長 資料により説明

○菅野教育長 他になければ、次回の日程について事務局から説明願います。

○大河原教育総務課長 次回の定例教育委員会会議

日時 令和4年11月9日（水）13時30分～

会場 伊達市役所 東棟3階 庁議室

15 日程9 閉 会

○菅野教育長 本日の10月定例教育委員会会議は、15時41分で終了します。

上記記録の正確なことを認め、ここに署名する。

令和4年10月12日

議事録署名人

1 番委員

2 番委員

議事録調製者 教育総務課総務企画係主事 大橋 勝